



◆ News Release ◆

各位

株式会社阪急交通社

阪急交通社グループ(平成24年度)決算報告

阪急交通社グループ平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の決算内容を下記の通りご案内申し上げます。

記

	営業収益		営業利益	
	百万円	%	百万円	%
平成24年度 (平成25年3月期)	34,087	(114.3)	2,452	(339.6)
平成23年度 (平成24年3月期)	29,821		722	

* 阪急交通社グループ会社3社(株式会社阪急交通社、株式会社阪急阪神ビジネストラベル、株式会社阪急トラベルサポート)の合計数値

●今後の方針

阪急交通社:

「価格競争から価値競争」への転換を図り、「お客様支持率 No.1 の旅行会社」を目指すという事業方針に則り、「お客様満足度の向上」「増収強化」「安定的利益確保の基盤整備」「経営資源の拡充」を今後も継続的に推し進めてまいります。

阪急阪神ビジネストラベル:

法人業務渡航専門会社として「誠実で迅速・確実・丁寧」をモットーに、お客様に信頼され愛され、そして貢献できるよう様々な提案をしております。

阪急トラベルサポート:

添乗員、派遣スタッフの質の向上と、後方作業の機械導入による自動化を図り、スピーディーで正確な業務遂行を実行することにより、お客様満足度の向上に寄与してまいります。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333/FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711/FAX:06-4795-5724

平成24年度取扱額

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

【旅行事業】

●取扱額

(単位:百万円)

会社名	年度	海外旅行	国内旅行	外国人旅行	総取扱額
阪急交通社	平成24年度	257,593	129,414	407	387,414
	平成23年度	236,513	109,093	149	345,755
	対前年度比(%)	108.9%	118.6%	273.8%	112.0%

●平成24年度取扱実績(募集型企画旅行)

	人数	前年度比
海外旅行	約90万人	約100%
国内旅行	約299万人	約114%

●海外旅行

円高や出国日本人数が過去最高になるなど市場全体が好調に推移する一方、領土問題の影響による中国・韓国方面の集客減少等外部要因による影響を強く受けました。しかし、ヨーロッパを中心に積極的な販売活動により順調に推移し、取扱額は前年水準を超えました。

●国内旅行

東日本大震災の影響から回復し、東京スカイツリーの開業、逆回りによる四国八十八か所巡りなどの商品展開に加え、円安による国内旅行への回帰により、取扱額・集客数とも前年水準を超え、好調な結果となりました。

【今後の見通し】

海外旅行は、前年度に引き続き中国・韓国・台湾方面の集客の落ち込みが続くものの、主軸のヨーロッパ方面に加え、北・南米方面への集客を伸ばすことで、好調であった平成24年度の水準を維持する見通しです。国内旅行は、出雲大社・伊勢神宮の遷宮により集客増が見込め、北海道・沖縄の長距離方面が復調してきており、概ね堅調に推移すると思われます。

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社阪急交通社 広報部

〒105-0004 東京都港区新橋 3-3-9 TEL:03-6745-7333/FAX:03-6745-7351

〒530-0001 大阪市北区梅田 2-5-25 TEL:06-4795-5711/FAX:06-4795-5724